

経営比較分析表

岐阜県 瑞浪市

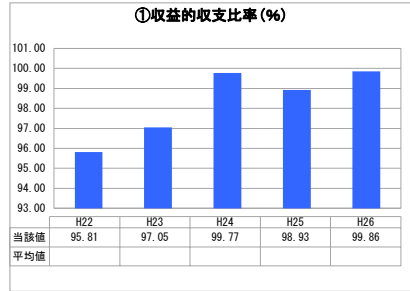
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	4.54	89.03	3,456

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
39,334	174.86	224.95
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,771	2.51	705.58

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



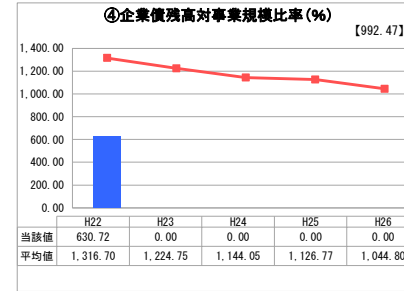
「単年度の収支」



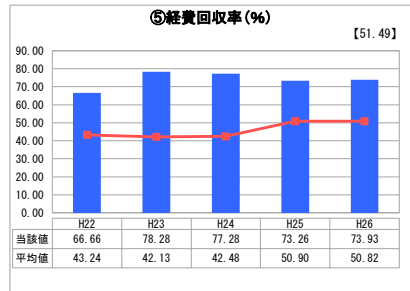
「累積欠損」



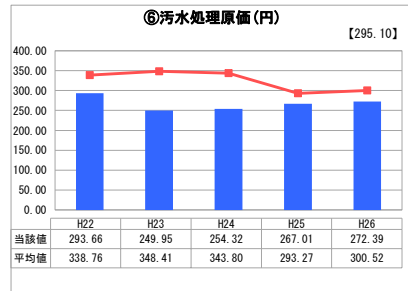
「支払能力」



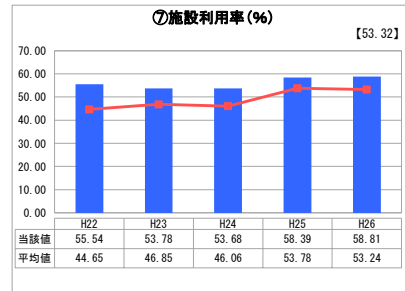
「債務残高」



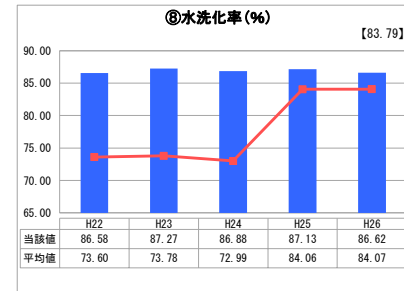
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

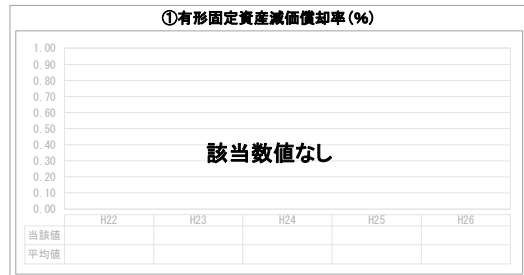


「施設の効率性」

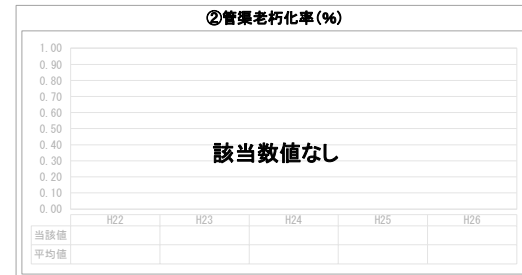


「使用料対象の捕捉」

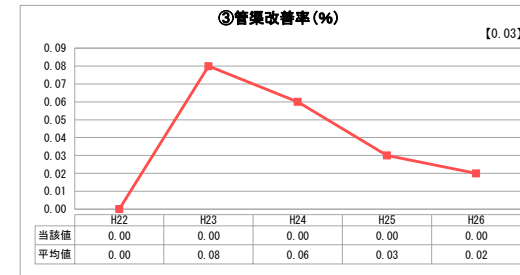
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

農業集落排水処理施設は、小規模における排水処理設備のため、類似団体が共通して営業収益で汚水処理費を賄うことが出来ないと言います。しかし、供用開始から25年以下の各施設ですが水洗化率が高く、また経費削減に努力しているため経費回収率も類似団体より高い状況です。企業債残高対事業規模比率は、平成23年度以降が0.00となっていますが、これは企業債残高があるもの一般会計からの繰入れで償還額を賄うことになる企業債分を除いているためで、企業債残高は類似団体と同じく年々減少傾向にあります。

2. 老朽化の状況について

供用開始から25年未滿のため修繕等の実績もなく、管渠老朽化率も平成26年度末で0%です。供用開始から25年経過後に「長寿命化計画」を策定し、汚水及び機械設備等の計画的な更新管理を行います。

全体総括

農業集落排水事業は、同地区での営業収益の伸びは見込み難いため、使用料収入以外の収入に大きく依存しています。しかし、施設の維持管理費や企業債償還費に、施設の長寿命化計画による更新費用が加わるため、それらの費用財源のために大幅な使用料改定が必要となる時期が到来します。少しでも農業集落排水処理施設使用者のみなさまの負担を少なくするためにも、効率的な施設利用を図る等抜本的な改革が必要となります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。